



# 会報



RIテーマ

クラブ 会長テーマ  
『協調とおもいやり…そして分かちあいの心を』

2008-3-28 第 8 3 1 回例会 / 4-2 第 8 3 2 回例会 NO. 18-36 2008-4-16 発行

## 地区大会 (第 831 回例会振替)

## ◎特別記念講演「十年後の東京」

東京都知事 石原新太郎氏

日時：2008年3月28日(金)

場所：グランドプリンスホテル高輪・国際館パミール

### <本会議>

◎開会点鐘 **ガバナー 坂本 俊雄**

◎国歌斉唱 (6カ国)

◎ロータリーソング「我らの生業」

◎RI会長代理ご夫妻紹介・来賓紹介他

◎2750地区現況報告 **ガバナー 坂本 俊雄**

◎地区委員会・クラブ活動報告

◎都立片倉高校吹奏楽部演奏

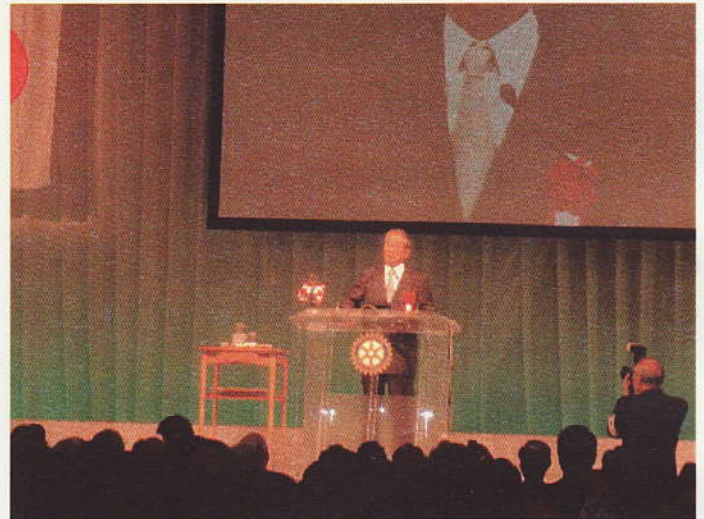
◎クラブ紹介

◎スズキ・メソッド～ピッコリーニ～演奏

◎決議委員会報告 **ガバナー 坂本 俊雄**

◎表彰

・「協同プロジェクト最高賞」受賞



◎閉会点鐘

**ガバナー 坂本 俊雄**

### 【委員会報告】

◎出席報告

出席奨励委員会

会員総数	34名
出席義務者数	33名(出席免除者2名)
出席者数	16名
欠席者数	17名(事前MU0名)
出席率	48.48%
補填MU	なし

3/12 最終訂正出席率 75.76%



・ガバナー賞



・地区行事功労賞



(今週の担当 菊池 敏)

## 2008-4-2 第832回例会

◎司会 SAA・親睦委員会 萩生田政由

◎点鐘 会長 村上 久

### ◎国歌斉唱

ロータリーソング『奉仕の理想』

ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介 会長 村上 久

名誉会員 田中 實 様  
岡山西南RC 椎原 裕二 様  
ロータリー財団国際親善奨学生 仲田 宗行 様

◎会務報告 会長 村上 久

- ①関戸橋30周年の記念誌に我々RCの広告を出しました。枡と日本手拭い等を頂きました。
- ②三多摩の司法書士会の芝居「惚けても好きな人」に協賛し、そのお礼を同書士会から頂きました。
- ③地区大会で地区協同プロジェクト最高賞、ガバナー賞、地区行事功労賞と3つも頂きました。赤尾ガバナー補佐はじめ全ての会員のお陰と感謝いたします。あとRI会長賞が4月になると来ます。
- ④配布のRの友に赤尾G補佐が投稿された「あなたの言行は人びとの規範」が掲載されています。

◎幹事報告 幹事 海野 榮一

- ①4月のロータリーレートが\$=98円となりました。
- ②配布：2007年7月1日改正クラブ定款（4月16日 関岡研修委員長から説明）／グアム地区大会ご案内／Rの友4月号／浅草RC作成リーフレット、台東区にようこそー浅草でこんにちは。
- ③回覧：ふくしだより／2007年手続要覧
- ④他クラブ例会変更：東京狛江RC
- ⑤多摩プロバスクラブから事務局移転のお知らせ

◎次年度会務報告 会長エレクト 伊澤ケイ子

- ①地区の一般会計予算がテーブルに配してあります。各クラブ負担年会費が1人当たり15,500円であったのが13,500円になりました。その分、G月信が次年

度は会長・幹事だけの配布となります。4月15日の地区協議会でクラブ会長の賛否を問うことになっています。前日までに異議がなければ、承認をいたします。

- ②例会後、臨時被選理事会を事務局で開催します。
- ③クラブ運営管理連絡会議を4月16日PM6:00に3F 瑞雲で予定。各委員長は活動計画書を4月14日までにご提出下さい

### 【委員会報告】

◎出席報告 出席奨励委員会 菊池 敏

会員総数 35名  
出席義務者数 34名(出席免除者2名)  
出席者数 28名  
欠席者数 6名(事前MU0名)  
出席率 82.35%  
補填MU：大松 誠二 4/2 被選理事会  
宮村 宏 4/2 被選理事会  
3/12 最終訂正出席率 75.76%  
3/19 最終訂正出席率 78.79%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 小田 良生

村上 久 渡辺さん、入会おめでとうございます。末永く多摩グリーンロータリークラブの会員でいてください。

海野 榮一 渡辺さん、入会おめでとうございます。  
赤尾 恭雄 地区大会を終え、ホッとしています。次年度も忙しくなりそうです。

伊澤ケイ子 桜が綺麗ですね。親睦旅行天気だと良いですね。

宮本 誠 いろいろ地区表彰おめでとうございます。渡辺さん、入会おめでとうございます。

大松 誠二 地区から沢山賞をもらって、よかった。こいつは、春から・・・というわけで。

菊池 敏 渡辺ますみ様、入会おめでとうございます。これからもヨロシク。

萩生田政由 渡辺様、入会おめでとうございます。

関岡 俊二 渡辺ますみさん、ご入会おめでとうございます。

宮村 宏 渡辺さん、入会おめでとうございます。桜が満開でいい時ですネ。

岩野 京子 渡辺さん、入会おめでとうございます。

足立潤三郎 渡辺さん、入会おめでとうございます。地区の最高賞受賞おめでとうございます。  
 小田 良生 地区表彰おめでとうございます。ご苦労様でした。

本日の合計¥15,000 (累計¥903,372)

<その他委員会報告>

\* R財団の寄付のお願い

寄付増進委員長 小坂 一郎

現在\$=98円です。まだの方は安くすむうちに!

\* 会報発行について 会報・記録委員長 吉沢 洋景

会報ですが、先週の地区大会の記事が大変少なく、また次回親睦旅行振替分の記事も少なくなることが見込まれます。変則的になりますが、この両号(#18-36と18-38)を合併号とし、本日分(#18-37)と合わせて次々回に発行しますので宜しくご了解下さい。

\* SAA・親睦委員会より

SAA・親睦副委員長 宮本 誠

- ①旅行ですが、6日朝9時出発です。乗り遅れないように!また寒いかも知れませんので着衣にご注意を。
- ②ポストに「駐車券のお願い」が入っています。駐車券にCマークの付いたものは当クラブ専用のものです。一度全部回収します。早急に使用するか例会時に返却して下さい。現在配布して実質使用されているのは半分以下です。是非貰った券は使用して下さい。

◎クラブ表彰 ガバナー補佐 赤尾 恭雄

・地区協同プロジェクト最高賞受賞

プロジェクト名:私はこちら考える「多摩市 安心・安全な街づくり」講演会開催と「安心・安全な街づくり」対外広報・啓蒙活動

・ガバナー賞

CLPに伴う「クラブ運営管理」と「奉仕プロジェクト企画・立案・実施」のあり方  
 -これはまだ届いていないので、後日発表とする-

・地区行事功労賞

東京マラソン給水支援活動で赤尾G補佐と遠藤グループ幹事が参加。



◎入会式

会員増強委員会

委員長代行 海野榮一幹事

(株)ライオンズ 代表取締役 渡辺ますみ様

職業分類: 社交クラブ



- \*新会員紹介 推薦者 村上 久会員
- \*入会証授与・バッジ貸与 会長 村上 久
- \*会員証書授与 幹事 海野榮一
- \*四つのテスト授与 R研修委員長 関岡俊二
- \*アドバイザー指名 会長 村上 久  
 ◇アドバイザー: 萩生田政由、澄川 昇会員
- \*所属委員会発表 会長 村上 久

◇所属委員会：SAA・親睦活動委員会

\*推薦・歓迎の言葉

会長 村上 久

\*新会員挨拶

渡辺 ますみ会員



昭和56年、聖蹟桜ヶ丘にクラブ・ライオンズを開設致しました。また2年前に同じビルの1Fにイタリアンレストランを開設しました。去年7月に村上会長から入会を勧められましたが、1から白紙の状態勉強させて頂くことを決意致しました。皆様よろしくお願ひ致します。

(その他渡辺さんのご紹介は入会式プログラムの裏をご覧ください)

### ◎卓話『フィリピンの森林枯渇と住民参加型植林』

R財団国際親善奨学生 仲田 宗行 様



卒業論文のテーマとして「住民参加型森林管理事業の要素分析」を取り上げました。概要は森林減少が続く

フィリピンにて、フィリピン政府天然資源環境省 (DENR) が実施している Community Based Forestry Management Projects (CBFM) と先住民族による Ancestral Management Program の事例を検証し、CBFM の課題を明らかにし、改善点を指摘するものです。

フィリピンの森林は1960年から半世紀で500万ヘクタール(森林全体の40%)を喪失しました。初期の原因は商業伐採で、その後農地開拓によるものとなり、貧困と人口増加を背景にした森林資源への過剰依存です。対策として山岳地域の生計手段開発、農業の生産効率の向上が不可欠であり、政策ミッションとしてDENR支援によるCBFMが計画されました。その内容はフィリピン国民の健全な環境への権利の保護・改善、持続的の森林資源の開発への社会的平等、平等な機会提供を通じた社会経済的状況の改善、先住民族の所有地、伝統、文化の尊重である。プロジェクトは600万ヘクタール(国土の1/4)が対象で、プロジェクト参加者には25-50年間の無償の土地利用権が貸与され、DENRの許可の下、自然森林資源・植林森林資源を活用できるというもので、構図はプロジェクト地域に住民組織(LUFA)を設立し、DENRが物資・技術を支援、側面からNGO・地方行政・他行政機関が支援するものです。LUFAの活動は定例ミーティング、植林活動、Capital Lendingでありました。その活動を検証したところ、抱えている問題や将来的な活動について話し合う定例ミーティングに不参加のメンバーが多いこと。木々の管理不足、能力を超えた植林から来る苗木の発育不全、死滅。農作業の必要経費補助の小口融資の返済の問題があり、課題として効果が限定的なこと、将来活動に不安があることが結果として得られた。

考察：①広すぎるプロジェクトエリア→地域社会状況把握の欠如。②植林失敗→樹種選定など状況把握の欠如。植林の技術支援不足。③融資資金未返済→組織運営能力向上へのアプローチ不足。の結論を得た。

内容は仲田宗行君の卒論であり、本論は更に膨大なものであろう。卓話はその要約したものであると思われるが、本紙面ではそれを更にダイジェストしたものになった。その分判りづらい内容になり、仲田君の意が充分には表せられないことをお詫び申し上げます。

◎点鐘

会長 村上 久

(今週の担当 吉沢 洋景)